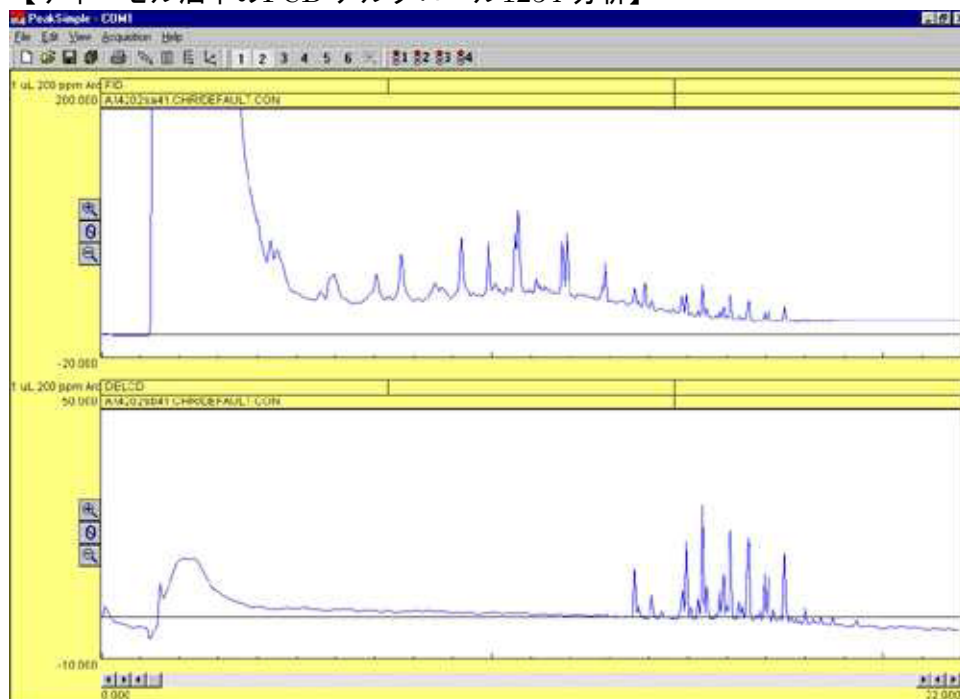


◆PCBの分析

土壤中および土壤に係るマトリックス試料中のPCB類を分析したクロマトグラムです。加熱脱離サンプラーを使用していますので、前処理はしていません。

【ディーゼル油中のPCB アルクロール1254 分析】



試料：土壤中に浸透したディーゼル油中のPCB アルクロール1254

装置：SRI-8610C GC + 加熱脱離注入口

検出器：FID/DELCDコンビ検出器

カラム：MXT-1, 30mキャピラリーカラム

ガラス試料管に充填された試料を250°Cに加熱された注入口に装填し、熱脱離された成分をキャピラリーカラムで分離・分析しました。上段のクロマトはFID検出器で、燃焼された全ての炭化水素が検出されます。下段はDELCD検出器で、高感度で塩素化合物のPCBを検出します。

このシステムは、土壤中の農薬、PAH類、JP-4、ケロセン、ディーゼル油の分析にも使用できます。